



夏の思い出「そうめん流し」

夏の恒例となっている達っちゃんクラブの「そうめん流し」。
8月8日と22日の両日をあわせると、約230名に参加いただく『大』
そうめん流しとなりました。
音無川（西河）のせせらぎを聞きながら、夏の思い出にピッタリの
1日となったのではないのでしょうか。

● 主な内容 ●

川上村の自然環境を学ぼう	2
新型インフルエンザ	4～5
木匠塾サマースクール	8～9
満足ガイド	12
図書館だより	13
地域づくりインターン事業	14～15



広報かわかみ

平成21年9月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、
自然の生命の躍動に素直に感動できるよ
うな場を作ります。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

川上村の

自然環境を学ぼう！

三之公原生林「水源地の森」では、今も下流へきれいな水を流し、私たちはその恩恵を受けています。しかし、今後も良好な自然環境を保ち続けられるとは限りません。そのために、状態の変化を的確に把握し、対策を考えていく必要があります。

ただ自然環境と言っても、水面や植生面などさまざまな環境があります。これらの環境の変化を総合的に知る方法のひとつとして、両生類などの生態調査が有効と考えられています。両生類は水中と陸上の両方で生活し、環境の変化に敏感に反応するからです。

森と水の源流館（宮の平）では、水源地の現状を知り、また水源地に興味を持ってもらえるようにと「カエルの学校」を開催しました。カエル博士や「川上村の水生昆虫を調べよう」を開催しました。8月9日に総合センター（宮の平）で「カエルの学校」が催され



上 大きなシマヘビに触れ、記念撮影
下 井出先生の説明に食い入る参加者

ました。まず、井手泉先生（紀伊半島野生動物研究会・源流人会会員）と真下辰一先生（紀伊半島野生動物研究会）から県内に生息するカエルやヘビを実際に触れ、特徴などを教えていただきました。その後、植田義輔先生（株環境総合テクノス）から、水源

地の森での調査結果を踏まえ、少し専門的にカエルやサンショウウオなどの1年の過ごし方が発表されました。

はじめは少し離れて見ていましたが、次第に慣れたのか大きなシマヘビを手に取り、中には首に巻くような大胆な子どももいました。

また、8月10日の「水生昆虫を調べよう」では、谷幸三先生（大阪産業大学講師）と一緒にあきつの小野スポーツ公園（西河）の音無川で水生昆虫を捕まえました。その後、場所をもくもく館に移し、捕まえた水生昆虫を分析し、ヘビトンボ、フタスジモンカゲロウやニンギョ

ウトビケラなど26種類に分類しました。参加者は谷先生の面白く分かりやすい説明に耳を傾けていました。



水生昆虫は水質をあらわすバロメーター



しのぎ

鎧を削る戦い

第7回剣道交流会



選手宣誓を行う山口もとさん（川上中2年）

8月29日に、川上武道館（旧東小学校体育館・北和田）で「第7回剣道交流会」が開催され、近畿各地から集まった約800名の選手が参加しました。これに監督や関係者を加えると約1、800名にもなりました。

太鼓の響きを合図に館内に設けられた6面の試合場で一斉に開始されました。競技はすべて個人戦で行われ、今年も気迫のこもった内容のある試合が繰り広げられました。

この大会は川上源流館剣士たちの保護者が中心となり、観光協会、商工会や村などで構成する実行委員会により主催されています。ちなみに、川上源流館8名、川上剣道教室2名、川上中学校2名の計12名が参加しました。

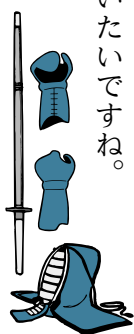
試合形式はすべて個人トーナメント戦で行われ、参加規模で比較すると奈良県下の大会では一番多くなっています。

また例年、海外からの参加を迎えているこの大会に、今年はスコットランド（イギリス）のアバディーン剣道クラブからトム・シヨケッツ氏ら3名の参加がありました。

試合前には教士8段の上垣功氏（宮の平）と同じく教士8段の森文男氏（大阪府警）による真剣を用いた日本剣道形演武が披露され、試合とは異なる緊張感が館内に漂っていました。

閉会式ではそれぞれの部門について表彰が行われ、一般男子初段以下の部に出場した川上源流館の脇田晃司氏が敢闘賞を、脇田翔君が小林利道杯を受賞しました。

また、来年の大会に向けて頑張ってもらいたいですね。



気迫のこもった試合

各杯受賞者（敬称略）

知事杯

加納彰大（砂山立誠館道場）

村長杯

三好俊成（南十津川少年剣道クラブ）

議長杯

山本華菜（安原少年剣道クラブ）

教育長杯

小角春奈（鴻ノ池道場）

吉野署長杯

中谷芽衣（大和青少年文化研修道場）

小林利道杯

脇田 翔（川上源流館）

特別賞

大島慶之（北浜葉葉館）

柳 香（柳生剣友会）

急な発熱と咳せきまたはのどの痛み
「新型インフルエンザがもしれない？」 そう思った方は…？

○医療機関への受診の方法が変わりました。

変更前 発熱相談センターへ電話で相談して発熱外来を予約し受診



変更後 **かかりつけ医など医療機関に直接受診**

受診の際は必ず医療機関に前もって電話し、
医療機関の指示に従い
マスクを着用して受診してください！

新型インフルエンザと診断されたら、発熱など症状消失後2日間は自宅で療養をお願いします。
症状が長引いたり悪化してきたりした場合は直ちに医療機関に受診してください。

○「**新型インフルエンザ相談センター TEL 0742-27-8658**」を設置しました

受付時間 8：30～17：30 ※土・日曜日、祝日を除く。

相談内容 新型インフルエンザの感染予防などについての一般相談や療養などの
健康相談は奈良県内の各保健所でも対応します。

《奈良県内の各保健所一覧》 ※相談時間 8：30～17：15

郡山保健所	TEL 0743-53-2701	葛城保健所	TEL 0745-22-5702
桜井保健所	TEL 0744-43-4558	吉野保健所	TEL 0747-52-0551
内吉野保健所	TEL 0747-22-3051		

※「新型インフルエンザ相談センター」の設置に伴い、「発熱相談センター」は廃止しました。

○1人ひとりにできる感染防止対策

《うつらない》

毎年、冬に流行するインフルエンザにかからないための予防法は新型インフルエンザにも有効です。

- 人混みを避けましょう。
- 外出から帰ったら必ず手洗い・うがいを行い、また食事前などにもこまめに行いましょう。
- 妊婦や基礎疾患（慢性の肺疾患・心疾患・腎疾患・糖尿病・免疫不全等）を持つ方の場合、特に重篤化する場合があります。普段から予防策と感染した場合の対応について備えてください。

《急な発熱と咳がある方は自宅療養を》

- インフルエンザ症状がある方は、人に感染させるおそれがあります。仕事や学校を休んで自宅療養に努めましょう。

《うつさない》

せき
～咳エチケット～

咳やくしゃみが出るときに、他人に感染させないためのエチケット

- 咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を被い、ほかの人から顔をそむけ1～2メートル以上離れましょう。
- 咳やくしゃみといった症状があるときは、マスクをしましょう。
- ティッシュなどが無い場合は、口を前腕部（袖口）でおさえて、できるだけ飛沫が拡散しないようにしましょう。
- 呼吸器系分泌物（鼻汁・痰など）を含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 咳やくしゃみをする際におさえた手や腕は、直ちに洗いましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用を積極的に促しましょう。

【問い合わせ先】 役場住民福祉課 TEL 52-0111

インフルエンザ予防に「マスク」を配布！ 1人当たり10枚

村ではインフルエンザ対策として「マスク」の配布を行います。

都合が悪く、下表会場で受け取りできない方は、役場住民福祉課窓口で後日お受け取りください。

《配布対象者》川上村の住民基本台帳または外国人登録原票に記録・登録されている人

《配布場所及び日時》平成21年10月1日(木)

対象区	配布会場	配布時間	対象区	配布会場	配布時間
東川	東川公民館	9:00～10:30	下多古	下多古公民館	9:30～10:00
西河	西河公民館	10:45～12:00	白川渡	白川渡公民館	10:15～11:00
大滝	大滝生活改善センター	13:00～14:00	瀬戸	瀬戸生活改善センター	11:15～11:45
白屋自治区	白屋自治区公民館	14:15～14:45	粉尾	粉尾公民館	13:00～13:30
寺尾	寺尾公民館	15:00～15:30	中奥	中奥公民館	13:50～14:20
北塩谷	北塩谷公民館	15:45～16:15	北和田	北和田公民館	14:50～15:50
迫	迫公民館	9:00～9:30	神之谷	神之谷公民館	9:30～10:00
宮の平	宮の平公民館	9:45～10:15	上多古	上多古公民館	10:15～11:00
高原	高原多目的集会所	10:40～12:00	上谷	上谷公民館	11:20～11:50
人知	人知公民館	13:00～13:30	柏木	柏木生活改善センター	13:00～14:00
井戸	井戸公民館	13:45～14:15	大迫	大迫公民館	14:15～14:45
武木	武木公民館	14:30～15:00	伯母谷	伯母谷公民館	15:00～15:30
井光	井光公民館	15:15～16:00	入之波	入之波公民館	15:45～16:15

【問い合わせ先】役場住民福祉課 TEL 52-0111

第25回 衆議院議員選挙結果

8月30日に第25回衆議院議員選挙が実施されました。選挙結果はすでにテレビ・新聞で公表されていますが、村内投票所の結果は次のとおりでした。なお、掲載は氏名掲示順となっております。詳細については川上村選挙管理委員会でご確認ください。



開票結果を発表する辰巳功委員長

《小選挙区投票結果（敬称略）》

投票総数 1、520票
有効投票数 1、500票
無効投票数 20票
投票率 85・16%

大西たかのり（民主党）

967票

たのせ良太郎（自由民主党）

530票

赤松あきひろ

3票

《比例代表投票結果》

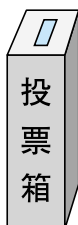
投票総数 1、520票
有効投票数 1、474票
無効投票数 46票
投票率 85・16%

社会民主党 32票
幸福実現党 3票
日本共産党 10票
公明党 21票
自由民主党 40票
民主党 64票
新党日本 1票
改革クラブ 0票
国民新党 4票
みんなの党 18票

【問い合わせ先】

川上村選挙管理委員会

TEL 52-0111



「水源地の村」からの提言

「環境に生かされた地域づくり」

8月26日に、檀原市商工経済会館で森と水の源流館（宮の平）主催の「シンポジウム『水源地の村』からの提言」が開催され約150人の参加がありました。

このシンポジウムは社団法人近畿建設協会の支援を受け、国土交通省や県教育委員会、環境省、吉野川・紀の川流域協議会などの後援、NPO法人奈良21世紀フォーラムの協力により実施したものです。

3回目となる今年には上原巖氏

（東京農業大学准教授）を講師に招き、「森林療法とはなんでしよう？山村をいかした健康づくり」と題して基調講演をいただきました。

講演によると、森林浴の効果は医学的視点からも有意義なもので、杉や松の針葉樹の森がより効果的であるそうです。そのため、吉野地域に森林浴のための人材や環境が整えば、京阪神からでも十分に利用が見込めるのではないかとのことでした。



講演を熱心に聞く参加者

清流

「ホーホー、ホータル来い。

あっちの水は苦いぞ、こっちの水は甘いぞ・・・」

と、唄いながら家の近くを流れる小川の橋の上で、ウチワとホーキを持って見に行きました。

ホーキではたいしたホタルをネギに入れて持って帰り、萌葱の蚊帳に放して兄弟で遊ぶのです。一楽しかった！。

もうあれから、何十年過ぎたのでしょうか。なつかしい思い出です。そして、良き時代でした。

このホタルも伊勢湾台風でしばらく姿を見せなかったのですが、私が次女を出産した昭和40年の初夏のことです。

誰が言うともなく、この奥山にホタルが飛ぶと言うのです。私も誘われて見に行きました。

それは、すごい数のホタルです。

杉の山の中が、まるでクリスマスツリーの様でした。

その頃は、地元の人には遠い山道を歩いて見に行きました。

この何年か前から中井溪谷の「あまごの家」でホタルを見る会「源流ほたるの夕べ（主催 森と水の源流館）」をするようになりました。お客さんが千本突きでお餅をつき、餡やきな粉をつけて食べます。また、あまごの家で作る山菜料理に舌鼓を打ち、夕暮れを待ちます。その後、ホタルを見て楽しむそうです。

今年も、ホタルが多くとても良かったそうです。初夏の風物詩として、良い観光になってくれれば良いと願っているひとりです。

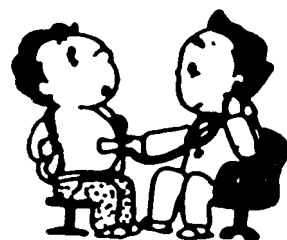
ただ、今年も家の前を数え切れないほどの自動車が走ります。

ポーポーと高くとび交うホタル。川辺の草むらに青白く光を放つホタル。

なんと優雅なんでしょう。この優雅なホタルを、もう少し風流に心豊かに見られないものだろうか、心を痛めるひとりでもあります。

H・T

医学 コーナー



お腹を

こわしましたか？

夏場には、食中毒による急性胃腸炎の症状（腹痛、おう吐、下痢）を起こす人が増えます。

食中毒の原因となる菌は、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターなど様々です。特に黄色ブドウ球菌による食中毒の場合、調理した人の手から食品に入った菌が、食品の中で増殖して毒素を出します。したがって、その毒素を含んだおにぎりや弁当を食べることで発症します。発症が食後30分もしくは1時間と、非常に早いことが特徴です。

一方、以前に集団発生した腸管出血性大腸菌（O-157な

ど）では、菌がヒトの腸管の中で毒素を出します。

最初は急性胃腸炎の症状ですが、だんだん血便が出て、1週間くらい経って下痢が治まったところに尿毒症を発症することもある非常に恐ろしい病気です。

O-157などの特徴は、熱がなくても非常に腹痛が強く、血便を来たことです。

急性胃腸炎の症状を起こしたときは、医療機関で、便の細菌検査とともに、おう吐・下痢による脱水等に対する治療を必要に応じて受けることになります。

食中毒の予防には、

- ①調理器具や手指を清潔に保つ
 - ②調理後は早めに食べる
 - ③できたら、加熱する
- が肝要です。

大半の菌は70℃以上の加熱により速やかに死滅し、また、5℃以下ではほとんど増殖しないという性質をよく知っておきましょう。

奈良県医師会



身近な公共交通機関

「路線バス」を

利用しましょう

県内各地で利用者の減少のため、路線バスが廃止・休止されています。

村内を運行する「奈良交通バス」や「やまぶきバス」の路線バスも、国や県などの補助を受けて、運行を維持しています。

しかし、利用者がさらに減少すれば、現在の運行を維持することはさらに困難となります。

1人でも多くの人が路線バスを利用し、運行を続けていけるように、皆様のご理解とご利用をお願いいたします。

【問い合わせ先】

《奈良交通バスに関する事》

奈良交通(株) テレフォンセンター

TEL 0742-20013100

奈良交通(株) 吉野営業所

TEL 0747-15214101

《やまぶきバスに関する事》

役場総務課

TEL 0746-15210111

交通事故のない やすらぎの 大和路
大和の交通マナーを高めよう

秋の交通安全健民運動

期間 平成21年9月21日(月)～9月30日(水)

運動の基本は「高齢者の事故防止」です。

交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を目指しましょう。

警察に対する
ご意見・ご要望・困りごと

総合相談「ナポくん相談」コーナー

- ・ダイヤル回線から 0742-23-1108
- ・プッシュ回線から #9110

吉野警察署 0746-32-0110

お話ファックス 0742-24-0874

※耳の不自由な方のためのファックス

木匠塾サマースクール

今年も8月7日から13日にわたり「木匠塾サマースクール」が村内で実施されました。例年になく雨の日が続きましたが、建築関係者の協力も得て、最終日には制作物も完成し、サマースクールも無事終了しました。



パーゴラの補修（西河）

今年の木匠塾の特徴としては、「人と人をつなげる構造物」があげられます。その特徴を印象づけたのが「コミュニケーションツール」という制作物です。これは、



かみせ祭舞台での報告・発表

かみせ祭で設置を行ったのでご存じの方も多いいのではないのでしょうか。今後も村としては木匠塾を通して、吉野産材の良さを知ってもらって、活動を推進して行きたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

川上村木匠塾副代表幹事

奈良女子大学 白井理恵

初めて川上村に来たのは2年前の5月。私が一年生の時でした。上市駅からバスで向かうと、山々が私の方へぐっと迫ってきました。上を見上げると、山で空が少ししか見えないところもあるのに、驚いたものです。川上村には溢れるばかりの山と緑の息吹が満ち溢れ、私にとって大きな感動でした。

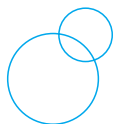
林業振興対策として村から提供された「木匠塾」という学びの場。都会に住む私たちにとって、携帯電話が通じないところもあり、交通手段も決して便利とは言えないところ。しかし、「吉野杉材を学ぶ」ために集まった私たちにとっては、贅沢すぎる環境でした。山に入って行った初めての林業体験や炎天下での制作活動。決して、楽なものではありませんでしたし、楽しいことばかりではありませんでした。でも、仲間と一緒に支え合い、力を合わせて活動した思い出は、私の宝物です。そして、村の方々、先生方、そのほか大勢の人の支えがあったことに感謝しています。

今年、木匠塾3年目を迎える私にとって、木匠塾はなくてはならないものになりつつあります。ただ単に吉野杉材でモノを作るだけではありません。「木を知り、森を知り、山を知り、そして川上村を知る。」そのことを心がけて活動してきたつもりです。

木匠塾から得られたもの。私にとって、それは川上村の自然の魅力を肌で感じたことと、村の人たちと築いた素晴らしいつながりです。それはほかの何ものにも代え難いものです。

私たちがここでしかできないこととは何か、毎年ここにくる意味は何か。私たち学生が一人ひとり、木匠塾に参加するたびに、自身身に問いかげながら活動しなければならぬと思います。

今年もサマースクールが終わりました。新たに3つの制作物が産み落とされました。これも私たちが支えてくださった多くの方の協力があってのことです。学生それぞれが、木匠塾に参加する喜び、川上村で活動できる喜びをかみしめた1週間であったと思います。





**かみせ祭に設置され、賑わった
「コミュニケーションツール」**

普段は木館（旧トントン工作館・東川）に保管しています。

今後は村のさまざまなイベント会場に設置を行っていきたいと考えています。皆さんの憩いの場となると共に、木匠塾の活動に理解をいただければと思います。

また、川上村にありながら木に触れる機会も減少していることから、あらためて木の温もりを感じてもらおう機会を作りたいと考えています。



木匠ベルト「こいこい」(白川渡)

今年設置された「こいこい」を含め、設置された5点の木匠ベルトの愛称を今回と同じように看板（右写真）も設置。



補修が加えられたパーゴラ(西河)

パーゴラとは、つる性の植物を絡ませるようにした格子状の棚で屋根をつくった洋風あずまや。イタリア語の葡萄棚が語源で「つる棚」「緑廊」ともいいます。

**奈良県民のくらしに関する
調査にご協力をお願い**

奈良県では、今のくらしの実態を明らかにするため、「県民のくらしに関する調査」を実施します。ご協力をお願いします。

実施主体 奈良県

調査期日 平成21年10月1日現在

調査対象 県内1万世帯
※無作為抽出

実施方法 9月中旬から調査員が世帯を訪問。県が委託する民間調査会社が実施。

【問い合わせ先】

役場総務課 TEL 5210111

こども救急電話相談

◎プッシュ回線・携帯電話からは
#8000

◎ダイヤル回線・IP電話からは
074212018119

《相談日時》

平日 午後6時から翌午前8時
土曜日 午後1時から翌午前8時
日曜日、祝日、年末年始

《対象者》

15歳未満の子ども

か み せ 祭



上 やまぶき保育園児による和太鼓演奏
左 ビンゴ大会を楽しむ子どもたち

8月15日に役場周辺で「かみせ祭」が催され、村内外から多くの方が参加しました。

倉向義邦かみせ祭実行委員長の挨拶の後、やまぶき保育園児7名による和太鼓の響きとともに始まり、恒例となっていたビンゴ大会やもぐら叩きゲームが行われました。

会場には川上村商工会が中心となった実行委員会による射的や金魚すくい、焼きそば、焼き鳥などの手づくりの夜店も並び、多くの人だかりとなっていました。

また、「川上村響会 龍幻」による勇壮な和太鼓演奏も行われ、奈良市国際交流ボランティア協会のお世話で村内滞在中の留学生約20名も盆踊りに参加して国際色豊かに祭りを盛



留学生も参加して国際色も豊かに

り上げてくれました。

そのほか役場前では、木匠塾の学生による人々と触れ合える憩いの場「コミュニケーションツール」が設けられ、多くの方が腰を掛け、学生たちと意見を交わしたり、くつろいだりしてうち解けていました。

ところで皆さんは気づかれましたか？

今年の舞台など用意できるものは実行委員会のメンバーで自ら設営しました。これは限られた財源の中で祭りを実行しようという実行委員会の熱意によるものです。



匠の聚の手づくり盆踊り

匠の聚の
村の盆踊り

8月16日に、匠の聚（東川）で「盆踊り」が催されました。これは波津の皆さんと匠の聚の芸術家の皆さんが協力して開催したものです。焼きそばなどの屋台のほか、匠の聚在住の芸術家作品の福引きも好評でした。

この夜は秋のような涼しさで、夏の終わりを感じさせるような盆踊りでありました。

列の瞬き 川上村太鼓祭り09

魂が燃え上がる瞬間、響き渡る激しい太鼓と共に3団体が集結

8月23日に、やまびきホール(宮の平)で「列の瞬き 川上村太鼓祭り09」が催され、151名が参加しました。



上 大盛況に終えた川上村太鼓祭りの出演者たち
下 新旧メンバーの叩く「やまびこ太鼓」

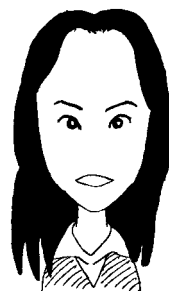


龍幻では、「太鼓を叩きたい。」というメンバーを募集しています。興味のある方は是非、お問い合わせください。

【問い合わせ先】
龍幻(久保・役場住民福祉課) TEL 52-0111

この「列の瞬き 川上村太鼓祭り09」に、「川上村響会 龍幻(川上村)」のほか、「OMC十津川太鼓倶楽部 鼓魂(十津川村)」と「まほろば太鼓団 魁会(檀原市)」の3団体が出演しました。また、フィナーレには「川上村響会 龍幻」のやまびこ太鼓の演奏に「川上村響会」の小林清隆さんが加わり、新旧メンバーの共演も実現しました。

こんにちは
保健師です



「秋バテ」大丈夫？

秋といえば「読書の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「収穫の秋」なんだかとても楽しそうですね。秋は過ごしやすいイメージですが、1日の気温差が10度近い日もあり体調を崩しやすい季節です。その原因は・・・

◎急激な気温の変化

秋風が吹く頃になると真夏のような日もあれば、晩秋に近いような日があったり気温も一定しないので体調を崩しやすいものです。

◎秋の長雨と台風襲来

初秋は天候の変化がめまぐるしく変わり、「秋の長雨」といわれるように雨が長く、気分も体調もなんとなくすぐれなくなります。さらに、台風の襲来で気圧も急激に乱れ、頭痛やめまいなどのさまざまな体調不良を誘発しやすくなります。

◎夏の生活習慣が抜けきれない

肌寒い陽気になってきているのに、冷たいビール・ジュース・お茶をがぶがぶ飲む。湯船につからずシャワーで済ませます。朝方までクーラー・扇風機を消し忘れて眠ってしまふ。これらは、身体を冷やしています。◎秋は日が暮れるのも早く、光を浴びる量が少なくなり体内時計がくるってしまふ。

- こんな原因で「秋バテ」になってしまいます。では、どうすれば？
- ★3食きちんと、バランスのよい食事をする
- ★具だくさんの温かいスープなど身体を暖める食事を取り入れる
- ★外出時は、寒くなったときに羽織るカーデガンなどを持っておくなど、衣服は、調節しやすいものを
- ★入浴はぬるめのお湯でゆっくり身体を温める
- ★睡眠を十分にとり、規則正しい生活をする
- ★お天気の良い日に散歩をする
- ★朝はカーテンを開けて朝日を浴びる
- ★お友達や家族とおしゃべりなどで楽しい時間を過ごす
- では、みなさん「秋バテ」知らずで秋を楽しみましょう！

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠の聚

▼一匠と過ごす秋ー「山のふゑすた」 と き 平成21年9月19日(土)～23日(水・祝) 5日間

<p>19日 (土)</p> <p>陶芸体験 絵付体験 アトリ工展</p>	<p>20日 (日)</p> <p>陶芸体験 絵付体験 消しゴムはんこ アトリ工展</p>	<p>21日 (月・祝)</p> <p>陶芸体験 絵付体験 ガラスアート 達っちゃんの木工房 生活の器展 アトリ工展</p>	<p>22日 (火・祝)</p> <p>陶芸体験 絵付体験 ガラスアート 田舎料理 生活の器展 アトリ工展 HAZUな夜</p>	<p>23日 (水・祝)</p> <p>陶芸体験 絵付体験 ガラスアート ウッドクラフト 生活の器展 アトリ工展</p>
--	--	---	---	---



※イベント受付は10:00～15:00まで。すべてのイベントは都合により変更となる場合があります。

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

森と水の源流館

■もりみず探検隊「後南朝隠し平ウォーク」

吉野川源流の三之公の森の中には、後南朝の行宮跡と伝わる場所が残されています。秋の源流の景色を楽しみながら行宮跡まで歩いてみませんか。
(健脚向き・登山中級以上)

と き 平成21年10月18日(日) 9:30～16:30

定員 20名 小学5年生～

参加費 大人 4,000円
小中高 2,000円

■吉野川紀の川しらべ隊「里山の森の観察会」

吉野川中流部・五條市の里山で菌類や植物の専門家といっしょに秋の生き物観察。流域の里山環境がどうなっているのか。生き物から、それを見てみましょう。

と き 平成21年10月25日(日) 10:00～16:00

ところ 五條市「五万人の森公園」(予定)
※集合・解散

定員 20名 小学生～

参加費 500円

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校達っちゃんクラブ

★筏場ハイキング

秋のさわやかな風に吹かれながら、木々が色づき始めた筏場道を歩きます。
今回は五色湯跡より少し足を延ばして、釜之公つり橋の手前まで歩く予定です。高低差のないコースなので、初心者の方も安心して歩けますよ♪

と き 平成21年10月24日(土)

10:00～15:00

定員 30名

参加費 大人 1,000円
小人・幼児 500円

※抽選締切は、1ヶ月前。

※電車の方は、近鉄大和上市駅まで送迎あり。

《山幸彦のもくもく館 TEL 0746-53-2929》

ふるさと市開催日

【9月】13・20・21・22・27日

【10月】4・11・12・18・25日

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね!

QRコードを読み取って
携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう!

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



● ● 図 ● 書 ● 館 ● だ ● よ ● り ● ●

図書館司書の

ホソの気持ち

9月に入り、暑さも一段落した頃でしょうか。今年は9月19日～23日「シルバーウィーク」の5連休がありますね。皆さんは、今年の大型連休をどう過ごされるのでしょうか？

今月はこれから上映される映画の原作本をご紹介します。原作を読まれてから観劇するとまた違った面白さが出てくるかもしれませんね。

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144

図書館カレンダー ～色の日が休館日～

● 9月 ●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

● 10月 ●

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



『風が強く吹いている』

三浦 しをん 著

奇跡のような出会いから、無謀にも陸上とかけ離れていた者たちと箱根駅伝に挑む。それぞれの「頂上」めざして…。長距離を走る（＝生きる）ために必要な真の「強さ」を謳いあげた、超ストレートな青春小説です。



『女の子ものがたり』

西原 理恵子 著

転校して寂しくて、でも友だちができた。想像していたよりも、人生は重くて辛いと気がついたのはいつからだったか。でも、こんな友だちはもう一生できない。小学生から大人になるまでを描く。



『さまよう刃』

東野 圭吾 著

不良少年たちに蹂躪され死体となった娘の復讐。父は仲間の1人を殺害し逃亡する。世間では賛否が分かれ、警察内部でも父親に対する同情論が密かに持ち上がる。はたして犯人を裁く権利は遺族にあるのか？



TEL 52-0144
村立図書館

【問い合わせ先】

8月22日に、総合センターで「切り絵教室」が催されました。これは図書館イベントとして開催されたもので、講師に杉本好夫氏を招き14名が参加しました。切り絵に彩りを加え、より温かく柔らかな切り絵に挑戦しました。集中力と根気の要る作業になりましたが、予定時間を超えても仕上げる熱の入れようでした。

切り絵教室

図書館イベント

2009 川上村地域づくりインターン事業



村内各地で研修を実施

今年も8月5日から18日にわたりインターン生（大学生）の受け入れを行いました。この地域づくりインターン事業は、地域における体験、住民との交流を通して、自らが望む成果を得ると共に、地域活性化に貢献してもらうために実施しています。

10回目となる今年は、6名の大学生が川上村を訪れ、村民の皆さんと交流や貴重な体験をさせていただきました。

今年、参加した学生から感想が届いていますので、ご紹介します。（敬称略）

「地域づくりインターン」とインターネットで調べると1番に川上村がありました。それが、このインターン事業に参加するきっかけです。

正直なところ、川上村の名前を聞いたのは、それが初めてでした。そして、「あっ」という間に過ぎた2週間。さまざまな体験やそして人との交流を通して、いろいろと考えることも多く、机の上では学ぶことができないことを体で感じる事ができたのではないかと思います。

自然、伝統、人の温かさ・・・川上村に来て本当に良かったです。本当にありがとうございます！

また、川上村に行きます！



荒木 惇志
千葉大学大学院園芸学研究所 1年

蒟蒻作りや樽丸作り、達っちゃんクラブのお手伝いなどたくさん体験をさせてもらいました。

その中で林業や樽丸の歴史など、いろいろな方にいろいろな話を聞かせてもらったり会話したり、とてもいい経験ができました。なかでも原生林は僕がインターンに参加したきっかけでもあります。

今年5月に来ていましたが、その時とは違う景色に自然のすばらしさを実感しました。しかしこの原生林も壊されつつあることを知りショックを受けました。豊かな川上村の自然をいつまでも守り続けて欲しいです。またその力になれるようになりたいと思いました。

期間中、お世話になりました。



池岡 元気
神戸夙川学院大学観光文化学科 3年

私は自分の進路を絞るために、川上村での地域づくりインターンシップへの参加を決意しました。

川上村の歴史に触れ、林業の衰退や高齢化、過疎化を中心とするさまざまな課題を知りゆく中で、村民の方たちに村への思いを伺い、大学の授業や紙面上では得ることのできない人と人との繋がりを学ばせていただきました。

その結果、単に利己的に自分のしたいことだけを考えるのではなく、人との共生、自然との共生を考える中で自分にできることと、自分がしたいこととの中和点を考えるようになりました。この成長は豊かな自然に包まれた、人々の思いやりが溢れる川上村での2週間あったものだと考えています。



井上 優香
早稲田大学創造理工学部 3年

大学1年生になったばかりの私にとって「地域づくりインターン事業」は挑戦でした。一体どういう2週間になるだろうという不安を抱え、川上村に到着したときのことを昨日のように感じます。

林業体験やお祭りに参加し、いろいろな体験をさせてもらいましたが、村の方々と交流できたのが1番の収穫でした。イベントの手伝いをさせて頂いたときに、参加者の中にお手伝いをしてくださる方がいたり、少し知り合っただけなのに車で送ってくださる方がいたりと人々の温かさに触れ、人と人のつながりの大切さを実感しました。このつながりは川上村の魅力だと思うので、いつまでも残して欲しいです。また、自分もつなごうと思っています。感謝の2週間でした。



上原 和久
法政大学現代福祉学部 1年

今回参加させていただいたその最大の目的とは、インターン生と地域の方々との交流にあることを改めて知ることができました。

私にとって川上村は親しみのある地域で、これまでも時々、観光や自然地理の勉強のために訪れていました。ただ、そのような目的での訪村では、どうしても村の方々とのおふれあいを求めることはできません。人とのコミュニケーションが苦手な私にとって、プランに組み込まれた交流の場は願ってもない企画でした。

すばらしい自然環境とたくましい村の人々とに接することができ、かつてあったであろう本来の観光を体験し、これからのあるべき方向を学ぶことができました。これ落第インターン生でしたが、これからもよろしくお願ひします。



澤 義明
奈良大学文学部 修士2年

今回、川上村のインターンに参加させて頂いたことで、私はさまざまな体験ができました。

大学の授業とは違い、実際に村の中で生活し、現地の方々との交流するということの大切さを実感できる2週間となりました。

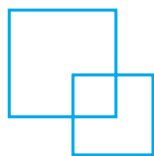
林業の衰退に伴う過疎化や高齢化など、川上村はたくさんさんの問題を抱えています。

しかし、人々の温かさや、川上村の林業や村有林・原生林を守ろうとする村の熱意を感じました。これからも川上村と関わっていきたいです。

貴重な体験をさせて頂き、本当にありがとうございました!!



広瀬 裕子
東京女子大学文理学部 3年



第52回 村民体育大会

とき 平成21年10月11日(日)
ところ スポーツ公園周辺

受付 午前8時
開会式 午前8時30分
抽選会 午後3時
閉会式 午後3時30分

内容

パターゴルフ、グラウンドゴルフ、健康づくりブース、軽スポーツ ほか



※予備日 10月12日(月)
※当日の進行により時間が前後します。ご了承ください。

【問い合わせ先】

村教育委員会事務局
TEL 0746-152-0144

第21回 山幸彦まつり

とき 平成21年11月7日(土)

ところ 役場周辺(迫) 8日(日)

【問い合わせ先】

村教育委員会事務局
TEL 52-0144

村史最大の惨禍 伊勢湾台風来襲から50年②③

寺尾区

体験した貴重な教訓を共に振り返って!!

7月15日に寺尾区で、伊勢湾台風当時のお話を聞かせていただきました。

当時の寺尾は30世帯、人口は108人。被害状況は流失11軒、全壊5軒、半壊1軒、床上浸水2軒、死亡1名、行方不明1名という被災状況でした。

早期の自主避難が行われたようで、大きな土砂崩れや増水にも関わらず、被害の拡大は抑えられました。

Aさん ワシは妻の弟の結婚式で

武木に行ってましたんや。大きな木がひっくり返るようなエライ風でした。武木の親父は「早いこと御馳走持って帰れ、持って帰れ。」ってね。ワシを含めて7人は、ひとつづつ折り箱を持って、武木口まで下りましてん。そしたら、武光橋の橋桁まで水が乗ってたんですよ。そこで「下多古の国道も崩壊したさかい、バスは見えへんで。」と教えてもらいました。でも、家が心配でね。

井戸まで帰ったら、大きな石がドーンと落ちてきましたん。それで道は封鎖されてるし、製材所は流されて行くし、「こりゃ、井戸で泊めてもらわなアカンわ。」と電池を頼りに戻りました。でも七ツ石から向こうへは行かれへんで、山の中でおりましたん。ほんだら、家が流されて困ってた人が1人、仲間に加わったんです。

「かなんにゃ。」と言いなながら御馳走を分け合いなながら、「寝るより仕方ないね。うっかり歩いてたら殺されるぞ。」って話してました。

しかし、なんと、夜中の12時

頃に雨風が収まってきて、「こりゃ帰れる。」と山を歩きました。

そしたら、人知の中学校に電気がついてますんで「どうしたんで。」と聞いたら「お爺さんがおれへんねん。」と言うことでした。ワシらにはどないもできんので、また歩きました。しかし、高原土場がエライことで、あれは歩かれしませんでした。でも、人知の吊り橋はなかなか怖い橋で板がとんで、斜めになってましたんや。

寺尾に帰りついたのは朝6時頃やったんかな。そこで初めて1名が死亡、1名が行方不明と聞きました。

寺尾でも皆が警備をして、各自危ないところへ行ってくれました。夜に「もうこれぐらいやったらエエやろう」って言うて、別れたらしいんや。ほんだらドンドンと土砂崩れがきたんです。あんまり大きな崩壊ですんで、ビックリするほどの土が国道へ溜まったんです。

不思議な話ですが、店屋をし



伊勢湾台風傷痕 寺尾の土砂崩れ

とる人が吉野川を横切って店ごと北塩谷の畑に渡ったんです。そんなことは誰も予想ができません。まあ、北塩谷



伊勢湾台風前の寺尾集落

の人が畑で「助けてくれ。助けてくれ。」って言うてるのは誰やると気づいてくれましたよん。発見した人も「こんな所にどうやって来たんや。」と思ったそ

うです。家自体はもうバラバラになってたそうすわ。それが夜の9時頃だそうす。夜が明けてから迎えに行くんですけども、北塩谷への吊り橋

はありませんしな。その人を戸板に乗せて、白屋に登って村外の病院まで連れて行きました。足を骨折してるのは分かってま

した。どこへ連れて行ったかは覚えてないんですが、道が悪いし道中も大変でした。行方不明の人はその人の親戚で、その家の入口で荷物を運び出すのを手伝ってたそうすわ。「もうこれでエエやろ。」って皆は解散したんですが、あの子だけが残ったんですな。ワシは武木から帰ってきた時、その子のお母さんに会いました。「失礼な

話になるけど、夕べは結婚式に行っちゃってまして知りませんねん。分かりましたら連絡しますわ。」と別れましてん。泣かれて泣かれて気の毒でした。あの子はまだ22歳ぐらいやったんちゃうかな。そんなんで、人捜しが最優先で1週間ほど捜しました。

また、死亡となっている人の家へ避難するように何人か声をかけたそうすけど、返事が無かったそうす。でも、やっぱり家でおりましたんな。分かりませんが、寝てたらしいですわ。

その亡くなった人は吉野町に住んでた私の兄が槽井で確認しました。それは翌朝、「あれは寺尾の人と違うか。見たってくれよ。」って声をかけられたそうす。それで、すぐに1人は見つかったんですわ。ところが、行方不明の人は全然分かりませんでした。

ワシの家は流失ですわ。それから仮設住宅が建って、公営住宅に移って、そこに2年ほどおりました。

「なったもんはしゃないやないか。」と諦めましたよ。諦めるしかありませんでしたわ。再建のために働こうやないかと。

それまで1週間か10日ほどかな、ああやこうやと何もせんと遊んでましたけど、どうやこうや言うてたらなんぼでも遊んでしまうんですわ。ホンマに。こんなん言うたら悪いけど、死んだ人は帰りませんしね。

Bさん 皆、汚れるし、汗もかくし。風呂に入りとうてね。

風呂みたいな1ヶ月ほど入りませんでしたよ。うちはね、国道をはさんで山側にお風呂だけこさえてあったんですよ。ほんで、そこへ風呂を焚いて、「今晚、風呂焚くから皆入りにおいでや。」って。でも、『ミナカミ』がとんでしもうて、取り水して焚きました。

『ミナカミ』というのは水源地のことですわ。ミナカミへは毎年暮れには今でも御幣をもって上がりますねん。今は水道が通ってますけども、昔からミナカミは守らなアカンということですね。水はそれだけ大切ということですよ。

当時のお話や貴重な写真の提供をいただき、ありがとうございました。

司法書士による無料相談会

「全国一斉司法書士法律相談」を実施

相談内容については、不動産の相続・売買など登記に関すること、多重債務、成年後見、その他訴訟に関することなどを中心に、司法書士業務全般にわたって相談を無料でお受けします。

ただし、相談にはあらかじめ予約をお願いします。

と き 平成21年10月3日(土)
9:30~11:00

と ころ 奈良県社会福祉総合センター
第3会議室(橿原市大久保町320-11)

相談方法 直接面談のみ

【問い合わせ先】

奈良県司法書士会 TEL 0742-22-6677

10月1日~7日は「公証週間」

「大切な契約や遺言は公証役場で
「遺言と任意後見で老後の安心設計を!!」

土地・建物や金銭の貸借、離婚に伴う養育費、慰謝料などについて契約書を作成しても、要件を欠いているなど紛争になることが少なくなります。無料で相談をお受けします。

相談日 毎週月~金曜日 ※祝日は除く
9:00~12:00、13:00~17:00

と ころ 高田公証役場 TEL 0745-22-7166
FAX 0745-22-1254

日本公証人連合会では、10月1日~7日の公証期間中(土・日曜日を含む)、「電話相談」を実施します。どうぞご利用ください。

電話番号 03-3502-8239 (代表)

受付時間 9:30~12:00、13:00~16:30

県行政書士会無料相談

行政書士制度広報月間中、相続・農地・離婚関係、建設業運送業等の営業許可などの無料相談を実施します。

1. 行政奈良なんでも無料相談所

と き 平成21年10月10日(土)
~10月12日(月) 10:30~17:00

と ころ 近鉄百貨店橿原店(6階 特設会場)

2. 電話無料相談 TEL 0742-95-5400

と き 平成21年10月1日(木)
~10月31日(土) 10:00~16:30
※土・日曜日、祝日を除く

【問い合わせ先】

奈良県行政書士会事務局 TEL 0742-95-5400

無料調停相談のお知らせ

裁判所調停委員による「無料調停相談」を実施します。民事関係(貸金・貸家・交通事故など)、家事関係(親子・夫婦・親族間など)の争いや悩みについての相談をお受けします。

どうぞお気軽にご相談ください。

と き 平成21年10月9日(金)
10:00~15:00

と ころ ①南和労働会館 大淀町下湊1000
②吉野町中央公民館 吉野町上市133

相談員 調停委員

【問い合わせ先】

奈良県調停協会吉野支部 TEL 0742-95-5400

施設見学会 吉野川・紀の川流域協議会 主催

この協議会では、水環境の保全の大切さを学んでいただくため、下流域(和歌山市)の施設見学を実施します。水ときらめき紀の川館集合。参加費は無料です。

見学施設 水ときらめき紀の川館(紀の川大堰)
和歌山市加納浄水場(水道施設)

と き 平成21年10月18日(日) 10:00~15:00の予定

募集人員 50人(25組)程度 ※小学生とその保護者

申込方法 往復はがきで平成21年10月7日(水)必着

《申込先》〒640-8511 和歌山市七番丁23番地

吉野川・紀の川流域協議会事務局(和歌山市企画課内)

記載事項(往信用裏面)住所・氏名・年齢・電話番号

(返信用表面)申込者宛名 ※応募多数の場合は抽選。

【問い合わせ先】 吉野川・紀の川流域協議会事務局(和歌山市企画課内) TEL 0734-35-1015





川上俳句会

藤本安騎生選

特選 山寺に里から来たる草刈女くさかりめ

前田 景子(大滝)

〔評〕俳句は全部言わずに読者に色々のことをその句を読んで感じて貰う文芸である。山寺へ里から登って来て草を刈るご奉仕をしているのであろう。

特選 帰省子を家中の灯を点けて待つ

中谷トクエ(上谷)

〔評〕帰省子をひたすらに待つ親心がこれほど上手に詠えるのは、「真」があるからである。常は自分らの部屋だけ灯を点けているのである。

佳作 羅うすもので尺八を吹く師匠かな

竹田サダ子(大滝)

山蛭やまひるを除ける塩をと乞われけり

辻井 清子(大滝)

いさかいややけに首ふる扇風機

上田 一郎(伯母谷)

鯉の餌を食べに井守も浮き来たり

古瀬 和子(大滝)

浴衣着ていつもと違うヘルパーさん

大西 悦子(北塩谷)

籠に盛る胡瓜花殻残りたり

新子谷生子(北和田)

入選 曾孫ひいまこを借りて一夜のそひ寝かな

新子モモヨ(東川)

夏帽子かばんに入れて外出す

西山ミサ子(神之谷)

振り返る事なき余生生きよう咲く

梅本サカエ(寺尾)

押す波が返すが如くかなかなかな

株 源次(東川)

八月の杉枝振りを伐られけり

住川 準典(武木)

豊平雪溪の下駒草花

株 恭子(東川)



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

川上村はチーム・マイナス6%に参加しています。



チーム・マイナス6%
携帯サイト
www.team-6.jp/mobile/
携帯からの登録はこちらから!

甲種防火管理新規講習の実施について

消防法施行令(昭和36年政令第37号)第3条第1項第1号イの規定による、甲種防火管理新規講習を次のとおり実施します。

1 受講対象者

一定規模以上の防火対象物の関係者で管理的または監督的な地位にある者。
またはその予定者。

2 とき及びところ

とき 第1日 平成21年10月22日(木) 9:00~17:00
第2日 平成21年10月23日(金) 9:00~17:00

ところ 吉野広域行政組合消防本部 2階会議室(吉野町宮滝17番地の1)

3 申込方法

受講を希望する方は受講申込書に必要事項を記入し、吉野広域行政組合消防本部まで提出してください。受講申込書は当消防本部で配布します。なお、郵便による申し込みも可能です。

4 受付期間

平成21年9月14日(月)~10月16日(金)まで ※土・日曜日、祝日は除きます。

吉野広域行政組合消防本部(消防課) TEL 0746-32-1011

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

のびっ子広場

とき 平成21年9月19日(土)

午前9時30分

午前10時30分

内容 「保育園運動会に参加」
【問い合わせ先】
やまぶき保育園 TEL 5210019
役場住民福祉課 TEL 5210111

子どもたちは村の宝です。
村の宝を皆さん大事に見守っていきましょう。
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



ダウバー 舞那 (東川)
(平成19年9月28日生まれ・2歳)



森本 葵 (柏木)
(平成17年9月17日生まれ・4歳)

お誕生日おめでとう！
「ますます元気な大きくなってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもを紹介します。(敬称略)

かわがみの草花



ハグロソウ (葉黒草)

山地の林下に生える多年草。
茎はまばらに枝分かれして、卵状長楕円形の葉は暗緑色で対生する。
紅紫色の花を開く。

花期 8～10月

村の人口

8月31日現在

人口総数	1,935人 (-2人)
男	927人 (-1人)
女	1,008人 (-1人)
世帯数	940世帯 (+1世帯)

8月中の異動

転入	3	転出	4
出生	0	死亡	1

印刷 東洋印刷株

辻本 孝子

(神之谷)

8月23日 78歳

おくやみ (敬称略)

こんな仕事も請負ます！

シルバー人材センター

お気軽にご相談ください。

障子やふすまの張替・着物の着付け・簡単な水道工事・電気工事・大工仕事・植木の剪定・ペンキ塗り・屋根掃除・樋掃除・畑の草引き・その他畑仕事・調理・包装・経理事務・パソコン・集金など

【問い合わせ先】

川上村シルバー人材センター 事務局

TEL 074615210300